

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	生きがい活動センター運営事業	会計名称	一般会計		担当課	長寿介護課	
		予算科目	3 款 1 項 10 目	事業番号	1365	所属長名	野間美幸
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	池田誠	
法令根拠等	伊予市高齢者生きがい活動センター条例				実施期間	【開始】	令和/平成 2 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	高齢者福祉及び地域福祉の増進を図る						
事業の対象	市内に住所を有する65歳以上の者及びその他指定管理者が特に利用を許可した者			事業の目的	介護予防事業・保健事業等を一体的に提供し、併せて高齢者の交流・憩いの場を提供することを目的とする		
事業の内容 (整備内容)	介護予防の普及啓発、介護予防の情報提供・交流の場に関する事業、地域活動の支援に関する事業及び趣味・生きがい活動に関する事業			昨年度の課題に対する具体的な改善策			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3年度予定	9月末の実績	3年度実績	
直接事業費	4,732	5,369	0	0	0	5,344	じゅらく生きがい活動センター利用延人数 (開館日数)	人(日)	13774(202)	21000(210)	4035(62)	9670(157)	
財源内訳	国庫支出金	528	0	0	0	0							
	県支出金		0	0	0	0							
	地方債		0	0	0	0							
	その他		7	0	0	0	7	双海生きがい活動センター利用延人数 (開館日数)	人(日)	2769(202)	4200(210)	798(62)	1829(147)
一般財源	4,204	5,362	0	0	0	5,337							
職員の人工(にんく)数	0.30	0.30				0.00							
1人工当たりの人件費単価	7,812	7,841				7,841	中山生きがい活動センター利用延人数 (開館日数)	人(日)	1450(140)	4200(210)	564(62)	1395(157)	
※ 直接事業費+人件費	7,076	7,721				5,344							
主な実施主体	委託		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		指定管理料								
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	5年間の合計			
					5,369	5,369	5,369	5,369	5,369	26,845			
成果指標	指標	じゅらく生きがい活動センターの1日平均利用人数			⇒	区分年度	前年度	3年度	4年度	目標 毎年度			
	指標設定の考え方	利用人数÷開館日数				目標	100	100	100	100			
	指標で表せない効果	高齢者福祉及び地域福祉の増進				実績	68.2	61.6					

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		コロナ禍による休館期間もある中、必要な感染症対策を徹底した上での運営に努めているが、人数制限等を行いながら利用促進を行うが困難な状況である。													
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業成果・工夫した点	マスク着用・入館前の検温・人数制限など感染症対策を徹底し、適切な施設管理を行うことができた。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D							
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D							
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A					
		コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D								
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D								
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 目的に沿った施設の継続運営が必要である		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1						14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1						14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D								
		施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D								
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A						
	コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D									
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D									
所属長の課題認識	高年齢者福祉施設再編計画に沿って、市内3圏域に整備した各施設が、高齢者の生きがい活動の活性化と、介護予防に繋がるよう有効活用を図っていく必要がある。	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5	合計点が	A						
		社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D					
		市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D					

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 各地区介護予防拠点施設としての運営上重要な事業であるが、このうち双海生きがい活動センターについて、施設老朽化への対応や入浴料の有料化、コロナ禍による利用制限等を踏まえ、引き続き利用状況等を注視し、事業効果を検証していく必要がある。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
------------	------	-----------------------------------------------

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	